

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（食品・医薬品安全課）
取組の名称	食肉等の生食等による食中毒予防対策の実施
取組内容	<p>夏期に増える細菌性食中毒対策の一環として、食肉の生食等に起因する O157、カンピロバクター等を原因とする食中毒の発生を未然に防止するため、「食肉及び食鳥肉の生食及び加熱不足を原因とする食中毒予防対策強化期間」を設定（6/20～7/1）し、以下のこと等を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・6月21日（火）に、さいたま新都心駅東ロコクーンシティコクーン2おもてなしプラザにて「街頭キャンペーン」を実施し、市民への啓発を行いました。リーフレット及び啓発品を1,000部配布しました。・小中学生及びその保護者への啓発のためにリーフレット（115,440枚）を配布しました。・焼肉屋等の飲食店や食肉販売施設等に対して監視指導を行いました。

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（子育て支援センター エンゼルキッズさいたま西）
取組の名称	食育月間啓蒙活動
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・「毎月19日は食育の日！」ミニのぼりを受付に設置しました。・食育関連ポスターを掲示しました。・「トレトリ」「農情報ガイドブック」を閲覧コーナーに設置しました。・「食育なび」「はじめよう！さいたまし（食育推進計画概要版）」 「みんなで食べよう楽しい朝食」を受付に設置しました。

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（子育て支援センターおおみや）
取組の名称	子育て支援センターおおみやにおける食育関連取組
取組内容	<p>・食育講座「離乳食のすすめ方」の開催 大宮区保健センターの管理栄養士に講師を依頼し、食育講座を開催しました。 資料やパネルなどを使い、離乳食はいつ頃から始めたらいいいのか、どの様にすすめていけばいいのかなどのお話をさせていただきました。</p> <p>また、歯科衛生士からお口のケアについてのお話もありました。個別相談の時間を設け、有意義な時間を過ごしました。</p> <p>日時 平成28年6月22日（水）14:00～15:30 対象 1歳6ヶ月までの親子 参加人数 29組（大人29人、子ども29人）</p> <p>・年齢別懇談会の開催 お子さんの月例を同じくする親同士が集い、離乳食や発達の事など、育児の中の様々な戸惑いや悩みについて語り合い、保健師のアドバイスを受れたり、参加者によるレシピ交換を行いました。</p> <p>日時 平成28年6月24日（金）14:30～15:30 対象 8ヶ月までの親子 参加人数 10組（大人10人、子ども10人）</p> <p>・食育の普及啓発のため、ポスター「まごころに感謝して」食べるの掲示、「くだもの」「やさしい」の本などを常設しました。</p>

(様式 1)

「食育月間」の取組実績


提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（子育て支援センターみぬま）
取組の名称	「食べる」を楽しむ、おはなしタイム&ランチタイム
取組内容	<p>日々、午前及び午後に行っているおはなしタイムの中で、食事づくりや食べることを楽しむ絵本（「おにぎり」「おべんとう」「サンドイッチ」「くだもの」「おいしいともだちシリーズ」他）を、子どもたちとやりとりしながら読み聞かせしたり、いろいろな食べものにちなんだ手遊びやわらべうたなどを取り入れて、食へのイメージや興味が広がるよう働きかけを行いました。</p> <p>また、当センターではランチタイムとして、毎開館日 12 時から 1 時間程度、希望者が利用者親子やスタッフとともにテーブルを囲みながら昼食をとることができる時間をつくっており、テーブルの準備や片付け等を含め、家族以外の親子と一緒に食事を楽しみました。</p> <p>また、食事を共にすることで、より話しやすい雰囲気の中で、離乳食や幼児食のこと、赤ちゃんや子どもとどのように食事をしているかななどの情報交換をはじめ、話題も豊富な時間となりました。</p> <p>対象：毎回、親子 5～20 組程度</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（子育て支援センターよの）
取組の名称	「食育豆知識」
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・「食育の日」の紹介と季節の野菜の話・「食育の日」ポスターの掲示・「さいたま市食事バランスガイド」の掲示と紹介

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（子育て支援センターうらわ）
取組の名称	離乳食講習会の開催 助産師による相談会を実施
取組内容	<p>6月9日（木）に離乳食講習会を実施しました。 離乳食をこれから始める方・1回食の方を対象に20名ずつ2回に分けて行いました。 講師は保育園の栄養士と看護師にお願いしました。 離乳食の流れ・食べさせ方・作り方などをお話しました。 話の内容をよりわかりやすくするためにデモンストレーションや試食も行いました。 デモンストレーションでは実際にお母さんからお子さんに食べさせてもらい、その様子を見ながら、栄養士や看護師が食事量やスプーンの形、食べさせ方など細かく指導しました。 固さや味付けを実感してもらうために試食もしてもらいました。 離乳食のバリエーションを増やしていただくためにレシピなども貼りだしました。 時間の許す限り個々の質問にも答えていきました。 参加者からはとてもわかりやすく勉強になった、これからは始めるのが楽しみになったと好評を得ることができました。 講習会を通し食の大切さを実感していただきました。</p>  <p>おっぱい相談会を6月に2回実施しました。好評につき8月からは毎月1回ずつ実施していく予定です。 6月1日は12名、15日は16名の方が参加されました。 講師は助産師にお願いしております。 対象年齢は限定しておりませんが、6月は0歳児を中心におっぱいや離乳食の相談を受けました。 1時間という決められた時間の中で集まった方たちから出た質問に全体に向けて回答していくという形式をとりました。 食の大切さや離乳食の進め方、おっぱいとのおね合いなどわかりやすく伝えていただきました。 他のお母さんたちの質問を聞くことによって学びが深められたと好評を得ることができました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（子育て支援センターみなみ）
取組の名称	保育園のおやつを食べよう
取組内容	<p>開催日 6月30日（木） 開催地 子育て支援センターみなみ 参加者 1・2歳の親子 15組 （食物アレルギーのない方対象）</p> <p>メニュー ・野菜入りマフィン ・かわりもち ・ビスケットケーキ</p> <p>ねらい ・保育園と関わりのない方たちに保育園の様子を知ってもらう ・おやつを食べながら親同士のコミュニケーションを図る ・手作りおやつの良さを知ってもらう</p> <p>保育園の人気おやつのレシピを配布し、その中から人気おやつ3種類の試食を実施しました。レシピをみながら作り方の確認をしたり食に関する質疑応答をしたりと、和やかな雰囲気の中で会が進みました。後日、家でも作ってみたいと報告してくださる方もいました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（子育て支援センターみどり）
取組の名称	離乳食講座
取組内容	<p>こちらの子育て支援センターの利用者の方は1歳前後のお子さんが多いことから、離乳食中期～後期までをテーマにした講座を行いました。離乳食の始まったばかりのお子さんを対象にした講座はあるのですが、どのように進めていけばよいのかということで悩んでいるという相談を受けることが多いためこの月齢を対象にした講座にしました。</p> <p>講座には緑区保健センターから管理栄養士さんに来ていただき、どのように離乳食を進めていくかお話していただきました。お母さんたちは真剣にお話を聞きメモを取っている姿も見られました。前半にお話をさせていただいた後、質問の時間を1時間取りました。15名の方が参加され、ほとんどの方が個別に質問することができたようで、とても貴重な時間になったように思いました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（子育て支援センターいわつき）
取組の名称	子育て支援センターいわつき主催 赤ちゃんサロン
取組内容	行事名 赤ちゃんサロン 日時 6月17日（金） 対象 0歳児親子 場所 子育て支援センターいわつき 参加者 76名 内容 紙芝居「おいしいな おいしいな」の読み聞かせ 離乳食の話し

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	児童センターでの食育関連事業
取組内容	<p>【さいたま市立三橋児童センター】</p> <p>名称： 「考える上映会」～食べ物について考えよう～ 実施日時： 平成28年6月27日（月） 16：00～16：30 参加人数： 3名 目的： 食育をテーマとしたDVD鑑賞や友だちとの意見交換をとおして、食べ物について考える。 内容： 食育をテーマとしたDVD「いただきます、ごちそうさま、野菜」の上映を行い、参加者に問題提議をしたうえで、子ども同士で好きな食べ物や苦手な食べ物についての意見交換を行った。 特に、苦手な食べ物について、その理由をそれぞれ説明してもらい、各家庭で食べられるようになるために工夫していることなどを、子どもたちから紹介してもらった。</p> <p>【さいたま市立天沼児童センター】</p> <p>名称： 栄養士講話 実施日： 平成28年6月17日（金） 対象者： 2～4歳の幼児とその保護者 参加人数： 幼児12名、保護者11名 目的： 幼児をもつ保護者に向けた食事に関する情報提供 内容： 《 準備したもの 》 ・資料（栄養士持参） ・お絵かき用の紙とクレヨン （遊びながら講話を聴けるようにするため） 《 講話内容 》 ・食事のしつけ（手洗い・うがい・あいさつ等） ・規則正しい生活リズム ・バランスのよい食事、好き嫌い等 《 栄養士への質問 》 ・飲み物や塩分に関する質問があがっていました。 ・個別に栄養士に質問している方もいらっしゃいました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	児童センターでの食育関連事業
取組内容	<p>【さいたま市立宮原児童センター】 名称： ランチルーム 実施日時： 毎日 12:00～13:00 目的： 会話を楽しみながら食事をし、親子・知り合い・友達 同士の親睦を深めていただきました。（孤食防止、楽し く食事することへの支援。） 内容： 毎日12:00～13:00の時間限定で、施設内「学 習室」を昼食場所として開放し、持込み弁当等を会食し ていただくスペースとしました。</p> <p>【さいたま市立本郷児童センター】 名称： 『世代交流・じゃがいもほりへ行こう！』 実施日時： 平成28年6月25日(土) 対象者： 幼児・児童とその保護者、高齢者 参加人数： 幼児33名・児童16名・保護者44名・高齢者2名 目的： 親子でじゃがいもの収穫体験を共有し、コミュニケー ションを深め、世代交流を行うとともに、食への関心をも ってもらおう。また、地域で栽培されている野菜のこ とを知り、愛着を感じてもらおう。 内容： 地域の自治会長の畑にて、地域の方々と世代交流やコ ミュニケーションを図りながら地域に関心をもつていただき、楽し くじゃがいもの収穫をおこないました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	児童センターでの食育関連事業
取組内容	<p>【さいたま市立片柳児童センター】</p> <p>名称： 「なんちゃってピザ作り」</p> <p>実施日時： 平成28年6月18日（土） 14:00～15:30</p> <p>対象者： 小学生以上</p> <p>費用： 50円（当日徴収）</p> <p>参加人数： 小学生10名</p> <p>目的： 普段目にしていない食材を自分で切ったり、並べたりして食べられるまでの過程を知る。また、自分で料理する楽しさを知る。</p> <p>内容： 餃子の皮で作るピザ作り。野菜やベーコンを自分たち切り、好きなように盛り付ける。最後はホットプレートで焼いて出来上がり。隔月でクッキングを実施しているが、毎回人気で子どもたちに定評がある。</p> <p>【さいたま市立文蔵児童センター】</p> <p>名称： ① 楽しくクッキング『白玉パフェ』 ② みんなでランチ</p> <p>実施日時： ① 平成28年6月11日（土） ② 日～金 12:00～13:00</p> <p>対象者： ① 小学生 ② 乳幼児親子</p> <p>参加人数： ① 小学生19名 ② 乳幼児195人 保護者179人</p> <p>目的： ① 簡単な調理を、友だちと楽しく行い、食の大切さを知ろう ② 親子・知り合い・友達同士の会話を楽しみながら食事をして親睦を深める。（孤食防止、楽しく食事することへの支援。）</p> <p>内容： ① 白玉粉に少しずつ水を加え、お団子にしたものを鍋で茹でました。フレーク、くだもの、アイス、マンゴーソース、白玉を、各自トッピングして、みんなで楽しく食べました。 ② 毎日約10組程度の親子が参加しました。保護者同士の会話も弾み、楽しく美味しくランチを食べる姿が見られました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	児童センターでの食育関連事業
取組内容	<p>【さいたま市立浦和別所児童センター】 名称： 「食育講座」 実施日時： 平成28年6月27日（月） 対象者： 乳幼児とその保護者 参加人数： 乳児18名、保護者17名 目的： 食育についての理解を深めます。 内容： 南区保健センターの栄養士から、手洗いの重要性や、食中毒について、離乳食を作る際の諸注意、また保存の仕方についてなどの話を聴きました。また栄養士と保健師に座談会的に相談も行いました。</p> <p>【さいたま市立岩槻児童センター】 名称： まあるいホットケーキ 実施日時： 平成28年6月18日（土） 対象者： 小学4年～6年生 参加人数： 小学生13名 目的： 楽しく工作をしましょう 内容： たこ焼きプレートを使用し、丸いホットケーキを作りました。中には、チーズやチョコレートをに入れて焼きました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	児童センターでの食育関連事業
取組内容	<p>【さいたま市立仲本児童センター】</p> <p>名称：① 仲本ファームでのプチトマト・じゃがいも栽培。 ② 乳幼児親子に対し、食育月間紹介と食育あそび実施。</p> <p>実施日時：① 平成27年5月上旬～7月上旬 ② 平成27年6月19日（日）・23日（木）</p> <p>対象者：① 児童センター利用の小学生、乳幼児とその保護者 ② 乳幼児とその保護者</p> <p>参加人数：① 児童センター全ての利用者 ② 乳幼児46名、保護者46名</p> <p>目的：① 食物が育つ過程を見守り、収穫した野菜を食べることで、食べものに関する関心と理解を深める。 ② 乳幼児親子向けに、食べることの楽しさを伝え、食育に対して関心を持っていただく。</p> <p>内容：① 苗を植え、花が咲き実がなる過程を見守るなかで、自然の恵みを実感していただくとともに、熟した実を収穫し味わってもらうことで、野菜に親しみを持っていただけるよう留意しました。 ② 親子でのお弁当づくり遊びを通し、おいしい食事をバランスよく楽しく食べる疑似体験を行いました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市			
取組市町村	さいたま市（保育課）			
取組の名称	① 子育て支援センターにおける栄養相談会 ② 保育課栄養士による各保育園での食育活動 ③ 食育なびへの食育活動の掲載 ④ 保育施設における食物アレルギー対応研修会			
取組内容	① 保育課栄養士による子育て支援センターにおける栄養相談会			
	実施日	6月3日（金）	6月15日（水）	6月17日（金）
	会場	西町保育園子育て支援センター	大砂土保育園子育て支援センター	日進保育園子育て支援センター
	対象者	未就園児の保護者		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・離乳食や幼児食の留意点について ・個別相談会 		
取組内容	② 保育課栄養士による各保育園での食育活動			
	実施日	6月14日（火）	6月24日（金）	6月30日（木）
	会場	鈴谷東保育園	大谷場保育園	寿能保育園 上小保育園
	対象者	5歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス 5歳児クラス
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜の旬やはたらきについて ・食器の並べ方について ・料理の仲間分け（主食、主菜、副菜、果物、牛乳・乳製品） 		
取組内容	③ 食育なびへの食育活動の掲載			
	実施日	6月27日（月）		
取組内容	④ 保育施設における食物アレルギー対応研修会			
	実施日	6月3日（金）		
会場	浦和コミュニティセンター 多目的ホール			
参加者	公立保育園および民間保育施設の管理職員 約340名			
内容	さいたま市民医療センター 小児科科長 西本 創氏を講師にお招きし、保育施設における食物アレルギー対応についての研修を実施しました。			

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（西区役所保健センター）
取組の名称	「健康！ほっとステーション」での掲示
取組内容	<p>期間：6月6日～6月30日 場所：保健センター窓口横の普及啓発コーナー「健康！ほっとステーション」 内容：「まごころに感謝して」食べるをテーマにポスターの掲示と資料の配布を行いました。</p>  

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（西区役所保健センター）
取組の名称	「にこにこ食育教室～西区のお米でキッズクッキング いわしの手開きに挑戦～」の実施
取組内容	<p>日程：6月25日(土) 場所：西区役所保健センター 目的：生産者から話を聞き、区内でできる農作物に関心を持ってもらうこと。親子で料理体験をすることによって家庭での食生活を見直すきっかけにしてもらうこと。 内容：西区内のお米農家さんより西区産のお米のお話、管理栄養士よりお魚についてのお話、「いわしの手開き」の実習、親子で料理体験「いわしの蒲焼丼」</p>   

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（北区役所保健センター）
取組の名称	1 食育情報コーナーの設営 2 食育イベントの開催 3 教室の実施
取組内容	<p>1 食育情報コーナーの設営 保健センター入り口に食育月間コーナーを設け、食に関する掲示やリーフレット等の配布を実施しました。</p> <p>2 食育イベントの開催（6月3日） 隣接する商業施設の一角を借用してイベントを開催しました。食育クイズの他、野菜350gや朝ご飯モデルの展示を行い、朝食の重要性や野菜を食べることの大切さ、また野菜を手軽に食事にとりいれる方法を理解することを目的に実施しました。 （クイズ参加者 152人）</p> <p>3 教室の実施 ＜離乳食教室＞（6月9日） 離乳食の進め方の講義、離乳食初期の作り方実習（デモンストレーション及び試食）を実施しました。講義の中で食育の話についてふれ、離乳食を与える際、食事前後のあいさつを積極的にしましょうと伝えました。 （参加者 27組 53名）</p> <p>＜母親学級＞（6月15日） 妊娠中の食生活についての講義、調理実習を実施しました。調理実習の中で食育の話にふれ、おなかに赤ちゃんがいる時から「いただきます」「ごちそうさま」と声掛けしましょうと伝えました。 （参加者 24人）</p> <p>＜パパとチャレンジ！わくわくクッキング＞（6月25日） 小学生の子と父を対象とし、『いのちに感謝「いただきます」残さず食べて「ごちそうさま」』をテーマに、親子で楽しく調理実習しながら、望ましい食習慣を身につけることを目的に実施しました。 （参加者 10組 19人）</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（大宮区役所保健センター）
取組の名称	
取組内容	<p>【地区依頼教育】 実施日：6月10日（金） 対象：社会福祉協議会 実施場所：大宮区役所 内容：食中毒予防の講話</p> <p>【地区依頼教育】 実施日：6月17日（金） 対象：乳幼児とその保護者 実施場所：天沼保育園支援センター 内容：幼児期の食育、おやつについての講話</p> <p>【地区依頼教育】 実施日：6月22日（水） 対象：乳児とその保護者 実施場所：子育て支援センターおおみや 内容：乳児期の食育、離乳食の進め方についての講話</p> <p>【パパとチャレンジ わくわくクッキング】 実施日：6月25日（土） 対象：区内在住の小学生とその父親 実施場所：大宮区保健センター 内容：「まごころに感謝して食べる」の話と調理実習</p> <p>【食育についての普及啓発展示】 実施期間：6月13日（月）～6月30日（木） 対象：来庁者 実施場所：大宮区保健センター内掲示スペース 内容：さいたま市食育推進計画「まごころに感謝して食べる」についての普及啓発展示</p>

(様式 1)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（見沼区役所保健センター）
取組の名称	見沼区保健センターの取組
取組内容	<p>1. 食育啓発コーナーの設置 保健センター窓口前に食育啓発コーナーを設け、食に関するリーフレットの配布や、食育ポスターの展示を行いました。</p> <p>2. 教室の実施</p> <p>①パパとチャレンジ！わくわくクッキング 内容：「いのちに感謝」「いただきます」残さず食べて「ごちそうさま」をテーマに、調理実習と食育についての講義を実施しました。 対象：区内在住の小学生とその父親 参加人数：25人</p> <p>②離乳食教室 内容：離乳食の進め方とお口のケアについての講義と、離乳食の試食を実施しました。また講義では乳児期からの食育の重要性についてもお話ししました。 対象：区内在住の4～5か月の乳児の保護者 参加人数：36人</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（中央区役所保健センター）
取組の名称	
取組内容	<p><u>6月5日(日) 与野本町公民館 (参加者 18人)</u> 下町自治会の区民を対象に、食育について伝えました。</p> <p><u>6月9日(木)、15日(水)中央区食改会員研修会 (参加者 28人)</u> 食生活改善推進員を対象に、食育の大切さについて伝えました。</p> <p><u>6月25日(木)離乳食教室 (保護者 27人)</u> 離乳食の進め方を通し乳児を持つ保護者を対象に、食育の大切さ(1日3食しっかり食べる、朝食の大切さ、いっしょに楽しく食べる等)を伝えました。</p> <p><u>6月1日～30日 食育月間</u> 保健センターホールにて、ポスターの掲示やリーフレットをおき啓発をおこないました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（桜区役所保健センター）
取組の名称	① ポスター等の掲示 ② 教室の開催
取組内容	① ポスター等の掲示 ・区役所内にポスターの掲示とリーフレットを設置配布し啓発を行いました。 ・歯と口の健康週間、禁煙週間とコラボレーションしたクイズを階段及びエレベーター内に掲示しました。また、卓上掲示物を館内レストランに設置しました。 ② 教室の開催 ・パパとチャレンジ！わくわくクッキング 「いのちに感謝『いただきます』残さず食べて『ごちそうさま』」をテーマに、親子で楽しく調理実習をしながら、望ましい食習慣について伝えました。 ・離乳食教室 離乳食の進め方を通し乳児を持つ保護者を対象に、食の大切さを伝えました。 ・マタニティクラス 「妊産婦のための食生活指針」をもとに食の大切さについて伝えました。 ・児童センターでの講話 大久保東児童センターで1歳児の保護者に向けて幼児期のおやつを取り方や、夏の水分補給の仕方について伝えました。 ・むし歯予防教室 1歳～1歳半の幼児の保護者に向けて望ましい食習慣について伝えました。 ・M I A ウォーキングの教室において、バランスの良い食事についてのミニ講話を行いました。

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（浦和区役所保健センター）
取組の名称	浦和区役所保健センターの取組
取組内容	<p>食育月間の普及啓発展示 内容：食育に関するポスター等の掲示とパンフレットの設置をしました。 対象：浦和区役所及び保健センター来庁者 会場：浦和区役所及び保健センター</p> <p>保健センター事業での食育の普及啓発 内容：離乳食教室、出産前教室等においてさいたま市食育推進計画について説明し、啓発用ウェットティッシュを配布しました。 対象：事業への参加者 会場：保健センター</p> <p>「パパとチャレンジ！わくわくクッキング」の開催 内容：いのちに感謝「いただきます」 残さず食べて「ごちそうさま」をテーマに、親子で楽しく調理実習しながら、望ましい食習慣について学ぶ教室です。さいたま市食生活改善推進員協議会への委託事業として実施しました。 対象：小学生とその父親 会場：岸町公民館</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（南区役所保健センター）
取組の名称	食育
取組内容	<p>食育講座</p> <p>1 内容 食中毒予防について 2 対象 2歳くらいまでのお子さんを持つ保護者 3 場所 別所児童センター 4 日程 6月27日 5 参加者 保護者17人 児童センターから依頼を受けて実施しました。</p> <p>パパとチャレンジ！わくわくクッキング</p> <p>1 内容 ～いのちに感謝「いただきます」残さず食べて「ごちそうさま」～をテーマに、親子で楽しく調理実習をしながら、望ましい生活習慣について学ぶ 2 対象 南区内在住の小学生とその父 3 場所 善前公民館 4 日程 6月25日 5 参加者 父子5組 第2次さいたま市食育推進計画の今年度の目標である「まごころに感謝して食べる」をテーマとした、食生活改善推進員委託事業です。</p> <p>離乳食教室</p> <p>1 内容 離乳食のすすめ方、子供の歯の手入れ 2 対象 南区在住の概ね4～5か月の保護者 3 場所 南区保健センター 4 日程 6月29、30日 5 参加者 各日保護者24人 離乳食について楽しく学び、子供を健やかに育てる教室で、離乳食や食育について学びました。</p> <p>親子ふれあい広場</p> <p>1 内容 第2次さいたま市食育推進計画の今年度の目標である「まごころに感謝して食べる」をテーマとした講話 2 対象 幼児とその保護者 3 場所 西浦和公民館 4 日程 6月24日 5 参加者 幼児24人、保護者20人 食事の際には、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを忘れず、食べ物に感謝して楽しく食べましょうという話をしました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（緑区役所保健センター）
取組の名称	地区依頼による教育
取組内容	<p>○6月9日地区依頼教育（子育てサロンかるがも） 乳幼児の食事についての話 49名（母：23人、児：26人）</p> <p>○6月28日地区依頼教育（子育て支援センターみどり） 乳幼児の食事についての話 30名（母：15人、15人）</p> <p>○食育の「まごころに感謝して食べる」の登り旗の設置 6月の食育月間にちなんで、区役所1階の区民課の待合所に設置し、啓発活動を実施</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（岩槻区役所保健センター）
取組の名称	教室の開催、普及啓発活動
取組内容	<p>○パパとチャレンジ！わくわくクッキング 実施日：6月25日（土）10：00～13：00 対象：区内在住の小学生とその父親（参加人数 計16名） 実施場所：岩槻区保健センター 実施内容：いのちに感謝「いただきます」残さず食べて「ごちそうさま」をテーマに、親子で楽しく調理実習しながら、望ましい食習慣について学びました。</p>  <p>○食育月間コーナーの設置 実施日：6月1日（水）～6月30日（木） 対象：来庁者 実施場所：岩槻区役所内掲示スペース、保健センター掲示スペース 実施内容：食育月間に関するポスターの掲示、パンフレットの配布および『「まごころに感謝して」食べる』ウェットティッシュ配布を実施しました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（さいたま市教育委員会 健康教育課）
取組の名称	さいたま市立小・中・特別支援学校の取組
取組内容	<p>【ねらいと実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none">○食育の意義を広めるために、給食だよりをとおして、「食育月間」の取組や学校における食に関する指導の内容を家庭へ紹介しました。○日本の食文化を継承するために、学校給食の献立に郷土料理を取り入れ、料理に使用する産物や料理の特色を児童生徒に紹介しました。 献立例・岡山県（蒜山おこわ）<ul style="list-style-type: none">・沖縄県（ジューシー、もずくスープ）・熊本県（びりん飯、つぼん汁、いきなり団子）・京都府（ゆばご飯、魚の西京焼き）・高知県（かつおめし、どろめ汁）・山口県（大平）・四国地方（たこ飯、じゃこ天、そうめん汁）○児童生徒の食を豊かにするために、給食に身近な学校行事にちなんだ料理を取り入れました。 行事例・歯の衛生週間 ・運動部市内大会応援 ・開校記念日 ・林間学校、修学旅行○児童が食への興味関心を持ち、残さず食べようとする意欲を高めるために、給食で使用する食材に実際にふれる体験学習を行いました。 例・そらまめのさやむき ・とうもろこしの皮むき○児童が楽しい会食をとおして、社会性を高めることができるように、交流給食を実施しました。 例・なかよし弁当給食 ・縦割り給食 ・きょうだい学級での会食○児童生徒が地域の食文化や産業等へ関心を持ち、理解を深めるとともに、生産に携わる方々へ感謝の気持ちを抱くことができるように、学校給食に地場産物を活用しました。 献立例・小松菜（小松菜とわかめのサラダ）<ul style="list-style-type: none">・地元産米（〇〇さんのお米、〇〇区のご飯）・玉ねぎ（魚の新玉ねぎソースかけ）・ブルーベリー○児童生徒が国際社会へ視野を広げ、世界の食文化について理解を深めるために世界各国の料理を学校給食に取り入れました。 献立例・フィリピン（メヌード、パンシットビーフン）<ul style="list-style-type: none">・ペルー（アヒ・デ・ガジーナ）・ベルギー（ワートルズーイ）

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（教育委員会 生涯学習振興課）
取組の名称	「すくすく のびのび 子どもの生活習慣向上」キャンペーン
取組内容	<p>(1) 実施期間</p> <ul style="list-style-type: none">○平成28年度から平成30年度までの3年間としています。○毎年7～8月（学校の夏季休業中）を強化期間としています。 <p>(2) 家庭に呼び掛ける内容等</p> <ul style="list-style-type: none">①キャッチフレーズ：「大切なのは 家族で 元気・学び・会話」②家庭に呼び掛ける内容 <ul style="list-style-type: none">○家庭での「元気」づくり<ul style="list-style-type: none">・ゲーム・テレビ・ネット等の時間を決めましょう【重点】・早寝・早起き・朝ごはんを大切にしましょう【重点】○家庭での「学び」づくり<ul style="list-style-type: none">・家庭学習（宿題など）の時間をつくりましょう【重点】・読書に親しむ機会をつくりましょう○家庭での「会話」づくり<ul style="list-style-type: none">・あいさつ・会話を大切にしましょう・イベント・ボランティアへ参加しましょう <p>※呼びかけは、6月を含め通年で行っています。</p> <p>※様々な内容のうち「朝ごはん」についても呼びかけています。</p> <div data-bbox="580 1124 1187 1836"></div> <div data-bbox="596 1845 692 1957"></div> <div data-bbox="703 1845 740 1957"><p>3つの生活ルール</p></div> <div data-bbox="756 1845 1171 1921"><ul style="list-style-type: none">① ゲーム・テレビ・ネット等の時間② 早寝・早起き・朝ごはん（就寝・起床時刻）③ 家庭学習（宿題など）の時間</div> <div data-bbox="756 1921 1091 1957"><p>さいたま市では、「大切なのは、家族で、元気・学び・会話」をキャッチフレーズに、「すくすく のびのび」子どもの生活習慣向上」キャンペーンを推進しています。</p></div>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（文蔵公民館）
取組の名称	大人の食育「体“キレイ”なイタリアン」
取組内容	<p>成人を対象としてイタリアンの実習と試食を行い、食について考える機会とすることを目的に開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・開催日時 平成28年6月6日（月）10時～12時30分・参加人数 16人（定員16人） <p>野菜ソムリエ、食育インストラクターの資格をもつ講師より簡単に本格的なイタリアンの実習指導を受け、班ごとの試食では食を通じたコミュニケーションの場となりました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（大砂土公民館）
取組の名称	親子料理教室（父親参加）
取組内容	<p>今回の講座のねらいは、父親と子で作った料理を一緒に食べながらコミュニケーションを図り、職や家族だんらんの大切さを再認識してもらうことです。</p> <ul style="list-style-type: none">・6月25日（土）に実施し、父親対象の家族5組が参加しました。・子どもたちと一緒に食事をとることが少なくなった父親向けに、この講座を計画しました。働く父親にとって、帰りが遅く、子どもと話す機会も少なくなっている現状があり、家庭で子どもたちと楽しく食事をする喜びや幸せを感じとってもらい、その大切さをこの機会に再認識してもらうことが大切であると考えました。・公民館では、さいたま市親の学習事業とタイアップして、料理教室講師の指導の下、おにぎりや豚汁づくりを行いました。そして、出来上がったものを親子でおいしくいただきました。父親も子どもたちも楽しかったと感想を述べていました。・子どもと一緒に料理をしていくことによってコミュニケーションが図られ、食の大切さも含めて今回の目的を達成できたものと考えています。

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（栄和公民館）
取組の名称	そば打ち入門講座の開催
取組内容	<p>地元の講師により、栄和公民館対象地域の成人の方を対象に、そば打ち入門講座を開催します。</p> <p>講師が地元の特色ある献立等の話を交えながら、そばの打ち方を指導し、地域の方々の交流を図ります。</p> <p>本年度は、6月30日（木）9：30～12：30に開催し、参加者は10名でした。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（健康増進課）
取組の名称	食育月間の普及啓発
取組内容	<p>○ポスターの作成・掲示 第2次さいたま市食育推進計画の目標のうち、平成28年度の重点目標である『まごころに感謝して』食べる』をキャッチコピーとし、ポスターを作成しました。市内の保育施設、公立小・中・高校、放課後児童クラブ、公共施設などに掲示し、食育月間の普及啓発を行いました。</p> <p>第2次さいたま市食育推進計画の目標5つの「食べる」</p> <ul style="list-style-type: none">さ 「三食しっかり」食べる 健康のため、バランスよく、三食食べる習慣を家庭や学校などで身につける。い 「いっしょに楽しく」食べる 家族や仲間などと食事や料理を楽しみ、人とのつながりを深める。た 「確かな目をもって」食べる 食の安全のための知識を身につけ、食材を選び、食べる。ま 「まごころに感謝して」食べる 自然の恵み、作ってくれた人、食事ができることなどへの感謝の気持ちをもって、食べる。し 「食文化や地の物を伝え合い」食べる 地元の美味しい食材や料理を取り入れ、食べることで食文化を学び、伝える。 <p>○市WEBサイト、「さいたま市食育ナビ」、市報による普及啓発 食育月間、第2次さいたま市食育推進計画、市の食育の取組について、市WEBサイト、さいたま市の食育に関するポータルサイト「さいたま市食育ナビ」(http://www.saitamacity-shokuiku.jp/)、広報誌「市報さいたま」に掲載し、普及啓発を行いました。</p>

